

東胆振地方唯一の有床泌尿器科・透析クリニック 専門医複数体制による広域的医療サービスを提供



43床に増床した透析センター。清潔感に満ちている

疾患の早期発見・治療に尽力

開業から22年。当院は全道に先駆けた泌尿器ドックや前立腺がん検診を行い、泌尿器科疾患の早期発見・治療に尽力。腎透析センターを備え、苫小牧市と東胆振の地域医療推進役として機能している。

泌尿器科は複数の専門医体制。デジタル内視鏡、X線テレビ撮影装置、エコー、ヘリカルCT（マルチスライスCT）、医療用画像管理システム（PACS）の最新医療機器を整備し、的確な診断と最適な治療を行う。前立腺肥大症の前立腺高温度治療、尿路結石症には内視鏡を用いたレーザーによる結石破碎治療や体外衝撃波の碎石手術を行うなど、最新の治療法や手術にも定評がある。さらに、近隣町と連携した泌尿器ドック、前立腺がん検診を通して、受診者の約1.5%から早期がんの発見に結



経験豊富で優しいスタッフ



3台の送迎用バスも完備



院長 林 謙治

札幌医科大学卒業。同大泌尿器科助手を経て北見赤十字病院泌尿器科医長、苫小牧王子総合病院泌尿器科主任科長を経て、1995年苫小牧泌尿器科クリニックを開業。泌尿器科専門医。日本性感染症学会認定医。日本透析学会、腎臓リハビリ学会、各会員。インフェクションコントロールドクター、医学博士。主な著書には「人に聞けない前立腺・泌尿器の問題と解決」（ハート出版）などがある。

びつけた。

透析ベッドを43床に拡充

東胆振地域唯一の有床泌尿器科クリニック（19床）であり、併設の腎透析センターは透析ベッドを最大43床に拡充。自力通院困難な場合には車両送迎サービスも。透析治療中、高齢化などに伴うADL（日常生活動作）の低下防止運動リハビリにも力を入れる。寝たまま自転車こぎ動作ができる仰臥位用エルゴメーター、理学療法士によるマッサージやストレッチを導入。食欲が増進し、血行も改善した、と患者さんからは好評だ。希望により、長期の入院透析にも対応。

内科循環器科は、高血圧、糖尿病、慢性腎臓病などで経験豊富な医師が診療に携わる。「信頼と優しさをモットーに、今後も患者さんに親身な医療を提供していきたい」と林院長は話している。

医療法人社団 苫小牧泌尿器科・循環器内科

☎(0144)57-0455

苫小牧市明野新町2丁目1番12号

ホームページ <http://www.tomakomai.or.jp/kawara/tuc/>

泌尿器科・内科・循環器科・人工透析・皮フ科

診療時間/
[泌尿器科]

平日/8:30~12:00 13:30~17:00

土/8:30~12:00

[内科]

月・火・水・金/8:30~12:00 13:30~17:00

[循環器科]

土/8:30~12:00

[皮フ科]

火・木の午後と土は休診

休診日/日・祝日

